

総務委員会会議録

- 1 期 日 令和2年12月4日(金)
- 2 会 場 第3委員会室
- 3 開会時刻 午前10時18分
- 4 閉会時刻 午前11時25分
- 5 出席者 委員長 小沼秀朗 副委員長 松浦昌巳
委員 鈴木正治 委員 鷺山喜久
委員 大石勇 委員 藤澤恭子
- 当局側出席者 総務部長、企画政策部長、危機管理部長、
消防長、南部行政事務局長、会計管理者、
監査委員事務局参与、議会事務局長、所管課長
- 事務局出席者 議事調査係 松永友理子
- 6 審査事項
- ・議案第122号 令和2年度掛川市一般会計補正予算(第9号)について
第1条 歳入歳出予算の補正
歳入中 所管部分
歳出中 第1款 議会費
第2款 総務費(第1項31目・33目を除く)
第9款 消防費
 - 第2条 繰越明許費
 - 第3条 債務負担行為の補正
 - 第4条 地方債の補正
 - ・議案第134号 掛川市税外収入金の延滞金に関する条例の一部改正について
 - ・議案第136号 掛川市火災予防条例の一部改正について
 - ・議案第137号 字の区域の変更について(板沢地区)
 - ・閉会中継続調査の申し出事項 5項目で了承

7 会議の概要 別紙資料のとおり

以上のとおり、報告いたします。

令和2年12月4日

市議会議長 大石 勇 様

総務委員長 小沼秀朗

7 会議の概要

令和2年12月4日（金）午前10時18分から、第3委員会室において全委員出席のもと開催。

1) 委員長あいさつ

2) 付託案件審査

- ①議案第122号 令和2年度掛川市一般会計補正予算（第9号）について
- | | |
|-----|------------------------|
| 第1条 | 歳入歳出予算の補正 |
| 歳入中 | 所管部分 |
| 歳出中 | 第1款 議会費 |
| | 第2款 総務費（第1項31目・33目を除く） |
| | 第9款 消防費 |
| 第2条 | 繰越明許費 |
| 第3条 | 債務負担行為の補正 |
| 第4条 | 地方債の補正 |

[総務部、説明 10:21 ~ 10:23]
[質 疑 なし]

- 小沼秀朗委員長
総務部の説明に対する質疑をお願いします。

- 小沼秀朗委員長
以上で質疑を終了する。

[財政課、説明 10:24 ~ 10:27]
[質 疑 10:27 ~ 10:29]

- 小沼秀朗委員長
財政課の説明に対する質疑をお願いします。

- 鈴木正治委員
P7の債務負担行為の関係ですが、土地情報システムデータ更新等包括委託について、令和2年度はどんなことをやるのか。

- 都築財政課長
本年度は、特に業務はありません。今年度をもって契約が満了するので、4月からの業務をスムーズにスタートさせるため、本年度中に契約行為を起こすということですので、債務負担行為の補正をお願いしますものです。

- 小沼秀朗委員長
以上で質疑を終了する。

[市税課、説明 10:29 ~ 10:31]
[質 疑 10:31 ~ 10:34]

- 小沼秀朗委員長
市税課の説明に対する質疑をお願いします。

○鷺山喜久委員

3社ということですが、具体的社名はどこか伺う。

●石田市税課長

具体的な社名は控えさせていただきたいと思いますが、2社に関しましては、毎年の納付額が上位30位に入っている会社で製造業です。

○鷺山喜久委員

よく企業名を聞くとお断りされる訳であるが、そのようなことで良いのか。市民の皆さんからすれば、どうなっているのかということになっていると思う。開かれた市役所、開かれた議会ということを見ると、やっぱり明らかにすべきと思うし、考えていくべきと思う。意見だけ述べておく。

○藤澤恭子委員

3法人の、市が想定していた納付額はどのくらいか。

●石田市税課長

今回還付する金額は、昨年度、企業が予定納付をした額ですが、納付してくれた予定の額と、少なくとも同じ額は確定申告で出てくるものと期待していましたが、1法人は0円が出てきましたので全額還付。もう1法人は一部還付という形になりました。

○小沼秀朗委員長

以上で質疑を終了する。

[企画政策課、説明 10:34 ~ 10:36]
[質 疑 なし]

○小沼秀朗委員長

企画政策課の説明に対する質疑をお願いします。

○小沼秀朗委員長

以上で質疑を終了する。

[I T政策課、説明 10:37 ~ 10:38]
[質 疑 なし]

○小沼秀朗委員長

I T政策課の説明に対する質疑をお願いします。

○小沼秀朗委員長

以上で質疑を終了する。

[危機管理課、説明 10:39 ~ 10:40]
[質 疑 10:40 ~ 10:50]

○小沼秀朗委員長

危機管理課の説明に対する質疑をお願いします。

○鷺山喜久委員

最終的には5,000台ということであるが、まだまだ増やしていかないと対応が図られないのか。5,000台支度をしておけば何とかなるのか。

●戸塚危機管理課長

5,000台で足りるのかということですが、5,000台が用意されると広域避難所が42、救護所5、福祉避難所3となりますが、そうすると単純にひとつの広域避難所に100台設置できることとなります。その100台で、パーティションについては、ひとつのパーティションの中にベットを2台置くことも出来ますので、そういった対応をとれば、今予定している5,000台で何とかかなると思います。

それから、地震の場合と風水害で違いますが、もし風水害であれば、大きな災害を受けて避難する人が多いところと少ないところとか、ないところが必ず出てきますので、例えば、多いところに少ないところから融通するとかという形もとれますので、そういった方法で考えていきたいと思っています。

○藤澤恭子委員

100台というのは、どれ位の収容スペースが必要なのか。また、それを保管する場所が出来ているのか伺う。

●戸塚危機管理課長

収容する場所ですが、今年度だけでも、それぞれ2,000台ずつということになります。そうしたときに、各広域避難所に、今それを入れる場所があるかという、はっきり言ってありません。倉庫にもとても入りませんし、と言う中で今は、こちらで大きな倉庫というのも現状ありませんので、旧睦浜幼稚園の遊戯室に収納を、まだ今年度、これから納品されるというものもあります。今年度分については、この遊戯室で全部保管が可能となりますので、そこから、必要など所に持って行くという形で考えます。

○松浦昌巳副委員長

今回は、ベットとパーティションということだったんですが、それ以外の用途で使用することもあるか。

●戸塚危機管理課長

ありません。今回の2千万円は、ベットとパーティションです。

○小沼秀朗委員長

各地区の広域避難所が、まちづくり協議会を中心に防災の資機材を整備しているんですが、ベットとパーティションが5,000台整備されていくという情報等が、まち協の役員様に正確に伝わっていないので、皆さんが独自に各広域避難所で、自分たち独自に準備を始めたりしているところもある。市からこういったものが計画的に、あるエリアにどの位の数が整備されるということを送達して、情報を共有していった方が各地域の防災の備えの仕方が、大変効率良くなると思うが、そういったところは、今後、どのようにしていくのか。

●戸塚危機管理課長

ベットとパーティションを用意するということは、自主防災会長会議の中でお知らせはしていますが、ただし地区の一部の人しか出ていないので、他の皆さんがそれを承知しているかということとは分かりません。その辺については、今後、様々な機会を捉えて周知を図っていききたいと思っています。

ただし、これは広域避難所のもので、各地域の避難所ということで公会堂とかでも、そういったものをというお話も出ています。そういうものについては、県、市の補助金がありますので、3分の2の補助金で今後必要なところは準備をしてほしいということは伝えていきます。

○小沼秀朗委員長

私たちの地域に、そういったものが何台まわってくるのかまでは伝達していないと思うが、それで、皆さんもいつ災害がくるか分からないということで、パーティションとかを買おうとしている。早く情報の共有をするために、大体この5,000台がどのエリアにどれ位いくということを示すのか。

●戸塚危機管理課長

今のところは、広域避難所で使用するという中で、広域避難所も大きいところとかありますので、一概に先程言ったように、5,000台用意されたときに、ひとつのところに100台ずついくかという、その辺は、今後大きさを見ながら検討をする必要があると思います。地区に対して、広域避難所ではなくて、別の地域の避難所として利用される場所については、基本的には、自分たちで用意してもらうこととなりますので、それにあたっては、市の3分の2の補助金を使って、今後準備をしていただきたいと思います。

○藤澤恭子委員

パーティションは、飛沫予防の大きな専用のものなのか伺う。

●戸塚危機管理課長

パーティションは、ワンタッチ式で縦横が2m、高さが140cmを基本として、一部180cmのものも入れます。また、素材はビニールです。現在、市役所の地下に見本として、パーティションとベツトがありますので、ご覧いただければと思います。

○松浦昌巳副委員長

地下より1階に展示できないか伺う。

●戸塚危機管理課長

置けるスペースがあるか検討させていただきます。

小沼秀朗委員長

以上で質疑を終了する。

〔委員間討議〕

なし

〔討 論〕

なし

〔採 決〕

① 議案第122号 令和2年度掛川市一般会計補正予算（第9）について

| | |
|-----|------------------------|
| 第1条 | 歳入歳出予算の補正 |
| 歳入中 | 所管部分 |
| 歳出中 | 第1款 議会費 |
| | 第2款 総務費（第1項31目・33目を除く） |
| | 第9款 消防費 |
| 第2条 | 繰越明許費 |
| 第3条 | 債務負担行為の補正 |
| 第4条 | 地方債の補正 |

全会一致にて原案とおり可決

②議案第134号 掛川市税外収入金の延滞金に関する条例の一部改正について

〔納税課、説明 10:52 ～ 10:54 〕

〔質 疑 なし 〕

○小沼秀朗委員長

納税課の説明に対する質疑をお願いします。

○小沼秀朗委員長
以上で質疑を終了する。

〔委員間討議〕
なし

〔討 論〕
なし

〔採 決〕

②議案第134号 掛川市税外収入金の延滞金に関する条例の一部改正について

全会一致にて原案とおり可決

③議案第137号 字の区域の変更について（板沢地区）

〔管財課、説明 10:55 ～ 10:58 〕
〔質 疑 10:58 ～ 11:04 〕

○小沼秀朗委員長
管財課の説明に対する質疑をお願いします。

○鈴木正治委員
字「中平」が入っていない理由は何か。

●村上管財課長
お配りしたカラー図面の茶色の箇所「中平」が一部残っていますが、隣接する地籍調査区域の細沢八木田工区の中にも「中平」があるため、ここだけ残すこととしました。

○鈴木正治委員
全体の筆数、面積がどのくらいで、字の変更に伴う登記費用はどのくらいかかるのか。

●村上管財課長
面積が0.39km²、筆数が612筆、地権者が166人。登記費用は、委託の中で行いますのでかかりません。

○藤澤恭子委員
先ほどの議案質疑のなかでも話しがあったが、これは地元からの依頼でということだったと思うが、地元からの依頼がない限り市としては残すという考え方ということだったが、興味深い「女首り」や「姥ヶ沢」、歴史的背景があったのではないかとというような字名があるかと思うんですが、そういうところは協議があって、地元から変更してくださいと依頼があったけれど、この字名は大切だからどうしても残したいなど、逆に今後こういうことが起こった時にやっていくのか。地元の要望で、言われたように動くのか、その辺りどういう考えか伺う。

●村上管財課長
今回は、「女首り」や「長沢」という小字がありますけれども、範囲が小さいということもあります。地元の長老の方に聞きましても、小字の由来はわからないということです。
基本的に、要望があって地籍調査を実施した区域につきましては、小字の変更を行うということで、進んで小字をなくしていくという考えではありませんので、地籍調査を実施した時点で、地元からの要望があれば変えていく。その中で、残したい小字があれば、地元の意見を聞きながら進めていきたいと思っています。

○藤澤恭子委員

地籍調査も大変ですけれども、字の変更も大変な作業かと思う。残していくということの方が重要という考えでよろしいか。

●村上管財課長

この地図を見ていただきますと、小さい筆が何筆もあり、この筆を管理している地権者の方にとっては、合筆をしてその筆をまとめて財産の管理をしたいという意向もあり、小字が違うところは合筆ができないので、地元からは筆をなるべく少なくしたい、併せて小字も整理したいという要望がでています。

○鷺山喜久委員

一般論ですけれども、地籍調査をすれば面積ははっきりわかるということで、課税にも金額が変わってくるということがあるわけですが、特にこれだけの調査をすると地権者、相続人がどこに行っているかわからない、現にいま審査されている中で所有者不明、相続人不明というところがあったか。

●村上管財課長

板沢3工区については、そのような方は幸いありませんでした。

○小沼秀朗委員長

以上で質疑を終了する。

〔委員間討議〕

○藤澤恭子委員

小字を残すという考え方は大切だと思うが、実際はまったく使われていなくて、地元の長老の方に聞いても歴史的背景がわからないという状況ではあるかと思うが、どこかに歴史としては残されていることだと思うが、行政側としてはそれがあることによってなかなか手続きが大変ということがあろうかと思う。何か改善の方法がないのかという気がするが、いかがか。

○小沼秀朗委員長

参考になるかわからないが、私の自治会、神代地という所ですが、地番としてはもうなくて、南1丁目・2丁目、駅前という住所になっている。住所がなくなっても、自治会名が残っていることであったり、お宮に神代地の名前由来を表記して残してはいる。

今日なくなってしまう興味深い字があるが、市として地域の人から要望あれば調べて残すということもおもしろい。

○鈴木正治委員

板沢区に寄附したらどうか。大きな形で残して、地元や区で管理してもらえれば昔はこうだったということがわかるから、一つの方法ではないか。

50年もしたら完全にわからなくなってしまう。

○小沼秀朗委員長

データとして渡してもいいかもしれない。

郷土を愛する意味でも、字は大変重要なことかと思う。

〔討 論〕

なし

〔採 決〕

③議案第137号 字の区域の変更について（板沢地区）

全会一致にて原案とおり可決

④議案第136号 掛川市火災予防条例の一部改正について

[予防課、説明 11:09 ~ 11:13]
[質 疑 11:13 ~ 11:21]

○小沼秀朗委員長

予防課の説明に対する質疑をお願いします。

○藤澤恭子委員

この条例の改正後、市民に予防的な啓発ということまで考えられているのか伺う。

●吉田予防課長

本条例の施行日は、令和3年の4月1日となります。その前に本議会に提出させていただいたのは、市民に対する普及啓発を目的としての期間をおきました。

○藤澤恭子委員

それは、予定として組まれているということか。

●吉田予防課長

ホームページや広報紙を利用するとともに、業界の関係もありますので、電気自動車を購入されるお客様が、そのディーラーで充電されたり、市内各所の充電箇所で充電をしていくものですから、新たに充電設備を設ける業界の動きもあるかというふうに思っています。

○鷲山喜久委員

4月1日から施行ということで、それ以降に作れば適用される。その前に作ったものは、適用されないということで、適用前が有利か適用後が有利か分かりませんが、駆け込み需要があるのか実情はどうか伺う。

●吉田予防課長

年間の充電設備がどの程度、増えているのかは把握していないが、この短期間のうちに充実してきていることは間違いありません。今、日本国内のEVステーションは7,800程ありまして、それは2019年の9月の段階の数字でして、あとは、国内の自動車メーカーのトヨタ、ホンダ、日産、三菱の4社が合同で設立した会社の充電設備も、国内に4,700ありサービスエリアで使われている。その合同会社で販売しているカードがあれば、すべてのところで充電出来るという環境が整ってきているので、電気自動車の購入に対する抵抗感がなくなってきたという印象を受けています。

○鈴木正治委員

従来は50キロワット以下、今度は200キロワット以下ということであるが、市役所南側にある充電設備はどちらになるのか。

●吉田予防課長

市役所南駐車場にあるものは、普通充電器というもので出力はそこまで大きくはありません。急速充電設備は、30分充電すると160kmほど走れるようになります。しかし、普通充電器は、出力が少なく3.2キロワットなので、同じ160km走らせるためには200ボルトで7時間掛かります。100ボルトの普通充電器では倍の14時間掛かります。ですので、夜間の深夜電力で充電して翌朝出勤するというケースが想定されます。

○鈴木正治委員

現時点で、該当するのは新東名とか東名にあるものと、あとは特殊な商業施設、その程度なのか。

●吉田予防課長

正確な数とは断言できませんが、市内に16カ所の充電設備がありまして、自動車のディーラーやホテル、コンビニ、市役所、大手門駐車場などです。急速充電設備は、ディーラーなどの5カ所で、そのほかは普通充電設備になります。

○小沼秀朗委員長

以上で質疑を終了する。

〔委員間討議〕

なし

〔討 論〕

なし

〔採 決〕

④議案第136号 掛川市火災予防条例の一部改正について

全会一致にて原案とおり可決

4) 閉会中の継続調査について
了承

5) その他

○松浦昌巳副委員長

総務部長もいらっしゃるので伺いたいことがある。今回、国で新婚の家庭が引っ越しする時の費用が少し増額になると聞いたが、現時点で掛川市で何か検討していることがあれば教えていただきたい。

●高柳総務部長

今まで30万円だったのが60万円くらいになると承知をしております。

現在、新年度の予算編成の中で、新年度予算に入れるかどうか、効果とかを検討しているところです。

○松浦昌巳副委員長

婚活の事業とか、転入の政策とかもやっているの、具体的な案がでたら総務委員会にも投げてください。

●高柳総務部長

今は、予算の要求はこども希望部からいただいています。

○鈴木正治委員

ふるさと納税の関係で、だいぶ伸びてきていると思うが、ふるさと納税チョイスという全国的な人気ランキングがあって、赤ずきんちゃんのイチゴが全国で12位か13位くらいにランクされている。ということは、かなり最近人気が出てきている。

ふるさと納税のほうは伸びているのか。

●高柳総務部長

12月が一番のかき入れ時ですので、12月の状況を踏まえて対応したいと考えています。

6) 閉会 [11:25]